

市町村名	糸満市
------	-----

沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】

事業名	沖縄らしい風景づくり事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-工 観光客の受入体制の整備
	担当部課名	建設部 まちづくり課	事業実施 年度	平成 24 ~ 令和 8 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所

事業内容
風景づくり計画に基づく景観形成事業を実施することにより、観光地としての魅力向上を図ることを目的に、糸満ロータリー東屋やトイレの整備等を実施し、また景観補助金を交付し沖縄らしい風景づくりに取り組んだ。

実施方法
 直接実施
 委託
 補助
 負担
 その他()

事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H24～R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	合計
	A. 予算現額	256,356	7,625	34,928	4,313	303,222
	B. 執行済額	238,107	6,656	33,051	3,940	281,754
	うち 交付金充当額	184,484	5,325	26,441	3,151	219,401
	執行率(%) (B/A)	92.9%	87.3%	94.6%	91.4%	92.9%
執行状況の説明	令和4年度は補助金申請件数が少なく残額が生じたが、執行率が91.4%あり概ね計画的に執行できた。					

事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
		R1年度	R2年度	R3年度	○年度	○年度
重点地区実施設計	目標		完了			
	実績		完了			
重点地区整備工事	目標			完了		
	実績			完了		
重点地区景観形成への支援(都市景観形成) (屋根瓦等の工事に係る助成金)	目標	実施	実施	実施		
	実績	実施	実施	実施		

事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
		R1年度	R2年度	R3年度	○年度	○年度
重点地区実施設計	目標		完了			
	実績		完了			
重点地区整備工事	目標			完了		
	実績			完了		
重点地区景観形成への支援(都市景観形成) (屋根瓦等の工事に係る助成金)	目標	実施	実施	実施		
	実績	実施	実施	実施		

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
			R4年度	○年度	○年度	○年度	R4年度 目標/発現年度
		魅力的な観光地としての景観形成を図られたか(80%以上)を含め、観光客等へのアンケートにより、本事業のあり方について検証する。	目標	80.0%			
	実績	85.0%				85.0%	
	目標						
	実績						
状況説明	<p>【R4年度】 ・魅力的な観光地としてアンケートを実施した。重点地区の施設整備を完了した場所に関しては、80%以上の方が沖縄らしい風景を感じることができたようだが、周辺地域が一体となって沖縄らしい風景となっていないことから、今後も整備を行う必要性は高いと考える。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>						

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
---	--------------------------------

<p>【R4年度】 ・重点地区の施設整備を完了した場所に関しては、85%の方が沖縄らしい風景を感じることができている。 ・重点地区景観形成への支援(都市景観形成)に関して、目標件数の達成ができていない状況が続いている。</p> <p>【R4年度】</p> <p>【 年度】</p>	<p>【R4年度】 ・施設整備を完了した場所に関しては、沖縄らしい風景を感じることができている。しかし、まちなみに関しては一体的となっておらず、今後も沖縄らしい風景を目指して、整備を進めていく必要がある。 ・近年の建築価格高騰が赤瓦及び緑化等の景観形成を図る取組の鈍化要因となっており、支援の見直しや周知の強化を行う必要がある。</p> <p>【 年度】 ・</p>
--	---

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R4年度】 ・沖縄らしい風景やまちなみ復元のため、継続して重点地区の施設整備を推進し、観光地としての魅力の向上を図っていきたい。 ・重点地区景観形成への支援(都市景観形成)に関して、目標件数の達成に向け、沖縄らしい風景(概要)の周知を図るよう努めたい。</p> <p>【R4年度】</p> <p>【 年度】 ・</p>

市町村名	糸満市
------	-----

沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】

事業名	再生水等循環型に関する実証事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(7) <small>亜熱帯・島しょ性に適合した農林水産業の基盤整備</small>
担当部課名	経済部	農村整備課	事業実施年度 平成29 ~ 平成30 年度	沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-1-(6)

事業内容
本市の下水処理水の未利用資源に着目し、大半が東シナ海へ放流されている処理水を再生水として利活用する水資源循環型を構築するため、水質等の分析調査や再生水を利用した農作物の実証販売等の実証実験を実施した。

実施方法
 直接実施
 委託
 補助
 負担
 その他()

事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H29年度	H30年度	年度	年度	合計
	A. 予算現額	24,155	25,394			49,549
	B. 執行済額	23,802	25,036			48,838
	うち 交付金充当額	19,041	20,028			39,069
	執行率(%) (B/A)	98.5%	98.6%	#DIV/0!	#DIV/0!	98.6%
執行状況の説明	・不用額358千円については、委託業務の入札残等によるものである。 ・最終的な執行率は98.9%となり、概ね計画的に執行できた					

事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			○年度	○年度	○年度	H29年度	H30年度
		再生水等循環型に関する実証事業の実施	目標				実施
	実績				実施	実施	
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			○年度	○年度	○年度	H29年度	H30年度
		調査報告書の作成	目標				完了
	実績				完了	完了	
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		R4年度 目標/発現年度				
	実証事業の成果及び今後策定した基本構想・計画等を基に定めた指標を目標とした再生水の実用化に係る施策を実施。		目標	実施			
			実績	未実施			
			目標				
実績							
状況説明	【R4年度】 ・平成29年度と平成30年度に再生水等循環型に関する実証事業を実施し、令和4年度において再生水等を活用した事業を実施する予定であったが、国営かんがい排水事業計画構想において、糸満市南地区で活用されている地下ダム用水利用を糸満市北地区へ延伸する構想が出来たことから、糸満北地区に再生水を利用した基本構想などは先送りになり未達成となった。						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R4年度】 ・平成30年度の事業完了後も地下ダム用水が糸満市北地区へ整備できなかった時に備え、調査報告書作成時の再生水の水質は維持している。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・			【R4年度】 ・糸満市北地区への地下ダム用水利用は計画段階ではあるが、情報収集を行い、再生水の活用の可能性を鑑みて今後の施策を実施する必要がある。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)							
【R4年度】 ・国営かんがい排水事業等の実施状況によって施策が流動的となることから、地元農業者との協議やヒアリングを引き続き実施していく。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・							